

「環境報告書奨励賞」受賞のご報告

第9回環境コミュニケーション大賞の選考結果が2006年1月11日(水)にあり、当社が2005年9月に発行しました「環境報告書2005 ENVIRONMENTAL REPORT」が環境報告書部門の「奨励賞」を受賞いたしました。

【環境コミュニケーション大賞】

「環境コミュニケーション大賞」は、財団法人 地球・人間環境フォーラムが主催し、環境省が後援する環境報告書に関する表彰制度の中では、国内で最も著名な賞のひとつです。

第9回環境コミュニケーション大賞については以下をご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/press.php3?serial=6714>



表彰式 平成18年1月25日(水)

日本教育会館一ツ橋ホール(東京都千代田区一ツ橋)

受賞の講評

「廃棄物埋立処理業で小規模事業所という立場でありながらも、要求されている記載事項等を的確に掲載しており、かつ、全体を通してわかりやすい編集となっており、企業にとってマイナスとなる情報についても掲載している。また、自然環境に対する配慮についても大きく取り上げられている。廃棄物削減についての取り組みも記述されているが、受け入れ廃棄物の資源化についての記述がないので不可能なのか不明である。地域における交流の取り組みの情報が少ないことと、報告書に対するアンケートが付記されていない点については、今後改善すべき課題である。廃棄物の最終処分場は、悪臭や浸出水の水質汚濁が問題であり、また処分場閉鎖後の管理が重要であるが、将来の管理資金の積み増しなどの努力が誠意を感じずる。」